

浜名小学校
ほけんだより
H25.12月特別号

感染性胃腸炎に御注意ください

寒い日が続き、感染症の流行を心配する季節になりました。今月に入り、市内に嘔吐下痢症による学級閉鎖を実施した学校があります。感染性胃腸炎は、冬に流行する代表的な感染症ですが、嘔吐や下痢が激しく、食欲が戻るまでに時間がかかるので、体力を消耗したり脱水をおこさないように注意をしたりしなくてはなりません。御家庭でも、お子さんの健康状態を十分把握して体調が悪い時には無理をしないようにしましょう。


〈感染性胃腸炎とは…?〉
ノロウイルス、ロタウイルス等のウイルス感染により胃腸に激しい症状がみられます。
突然激しく嘔吐し、その後下痢が始まります。発熱することもあります。
感染経路は、主に経口・飛沫感染です。嘔吐物の適切な処理や手洗い・うがいをしないと次々に感染します。

効果的な予防方法は「石けんを使った手洗い」と「うがい」です
学校には、毎日、清潔なハンカチを持たせてください!



〈嘔吐物の処理方法〉塩素系消毒剤を使用すると効果的です

☆ 学校では、児童が嘔吐した場合は、すべて一番感染力が強い「ノロウイルス」と想定し処理をしています。

 <p>① 吐物に直接触れることがないように、必ず<u>使い捨てマスク</u>・<u>使い捨て手袋</u>を着用します。</p>	 <p>③ 端の方から、中央に向かって拭き取ります。新聞紙などは、大きなゴミ袋に入れます。</p>
<p>② 汚れた部分を新聞紙等でおおい、次亜塩素酸ナトリウム（塩素系消毒剤）を浸して、5～10分換気しながら待ちます。</p> 	<p>④ 最後に、薄めた次亜塩素酸ナトリウム液を浸した雑巾で、広めに拭きます。使用した使い捨てマスク、使い捨て手袋、雑巾は処理した新聞紙とともに密封して処分します。</p> 

かぜ・インフルエンザ流行対応について

インフルエンザの本格的な流行時期となりました。

本校では、うがい・手洗いの励行、咳エチケット（マスク着用）等、かぜ・インフルエンザ予防指導を継続的に行っています。御家庭でも、お子さんや御家族の体調管理に十分注意して、流行期をお過ごしいただきたいと思います。

特に、急に発熱した等、**体調不良の場合は、必ず医療機関で診察を受けていただく**ようお願いいたします。

インフルエンザと診断された場合は、出席停止となり、医師より登校可能の許可がないと学校に登校することはできません。

学校保健安全法の改正による感染症の出席停止期間の見直しが行われ、**平成24年4月1日からインフルエンザによる出席停止の期間の基準が「発症した後5日を経過（発症日は0日）し、かつ、解熱した後2日（幼児にあっては3日）を経過するまで」となりました。**

今後、校内でインフルエンザが発症した場合には、たより等で注意喚起のお知らせをいたします。また、浜松市教育委員会や学校医と相談し、**流行状況によっては下校を早める等の日課変更等の対応を行う場合**があります。その際は、保護者の皆様には、**たより及びメール等で随時御連絡**いたします。急な対応をお願いする場合がありますが、御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

アタマジラミについて

アタマジラミは集団生活をしている保育園、幼稚園、低学年児童に、季節を問わず頻繁に発生します。衛生状態には関係なく、先進国でも感染が蔓延しています。頭やからだをくっつけて遊んだり集団で昼寝をしたりすることが感染の原因となっています。寒くなると、洗髪する日が減ったり、部屋を閉め切って生活したりするため、意外と見つかることが多いです。学校で気付いた場合は、担任より御連絡させていただいています。早めの対処をお願いします。

<発見したら>

- ① 早急に調剤薬局に行き、対処方法を伺ってください。
- ② 頭髪は短くすると、対処しやすいです。大人が丁寧に洗髪し、専用のすきぐしを使って髪の毛についた卵（生え際が多い）を取り除きます。これを10日間程度続けます。（無くなるまで根気よく続けてください。）
- ③ タオル、シーツ、寝具などは、毎日こまめに取り替え、乾燥機などの熱処理にかけます。室内の掃除機も毎日かけるようにします。

※ 薬局には、成虫を駆除する専用医薬品が市販されています。

※ 成虫が、血を吸うときにかゆみを感じます。頭をかゆがるときは、頭髪を確認してみてください。心配な場合、判断がつかない場合は、保健室まで御相談ください。

アタマジラミ



成虫は2～4ミリ、卵は0.5ミリ程度の大きさです。